

## グローバル株式トップフォーカス

## 運用報告書(全体版)

第3期(決算日 2019年3月15日)

## 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。  
「グローバル株式トップフォーカス」は、2019年3月15日に第3期の決算を行ないましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。  
今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

## 当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/内外/株式
信託期間	2016年3月31日から2026年3月16日までです。
運用方針	主として、世界の株式(預託証券を含みます。)を投資対象とする投資信託証券(投資信託または外国投資信託の受益証券(振替投資信託受益権を含みます。))および投資法人または外国投資法人の投資証券をいいます。)の一部、またはすべてに投資を行ない、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要運用対象	「日興AMグローバル・エクイティ・ファンド クラスP」円建投資証券 「マネー・アカウント・マザーファンド」受益証券 上記の投資信託証券を主要運用対象とします。
組入制限	投資信託証券、短期社債等、コマーシャル・ペーパーおよび指定金銭信託以外の有価証券への直接投資は行ないません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	毎決算時、原則として分配対象額のなかから、基準価額水準、市況動向などを勘案して分配を行なう方針です。 ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行なわないこともあります。

&lt;643076&gt;

## 日興アセットマネジメント株式会社

東京都港区赤坂九丁目7番1号  
www.nikkoam.com/

当運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター 電話番号: 0120-25-1404  
午前9時~午後5時 土、日、祝・休日は除きます。

●お取引状況等についてはご購入された販売会社にお問い合わせください。

## 【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

## ○設定以来の運用実績

決算期	基準価額			債権組入比率	証券組入比率	純資産総額
	(分配落)	税分	騰落率			
(設定日)	円	円	%	%	%	百万円
2016年3月31日	10,000	—	—	—	—	10
1期(2017年3月15日)	11,231	0	12.3	—	97.3	21
2期(2018年3月15日)	13,018	0	15.9	—	97.0	34
3期(2019年3月15日)	14,046	0	7.9	—	96.6	115

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注) ファンドの商品性格に適合する適切なベンチマークおよび参考指数はございません。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

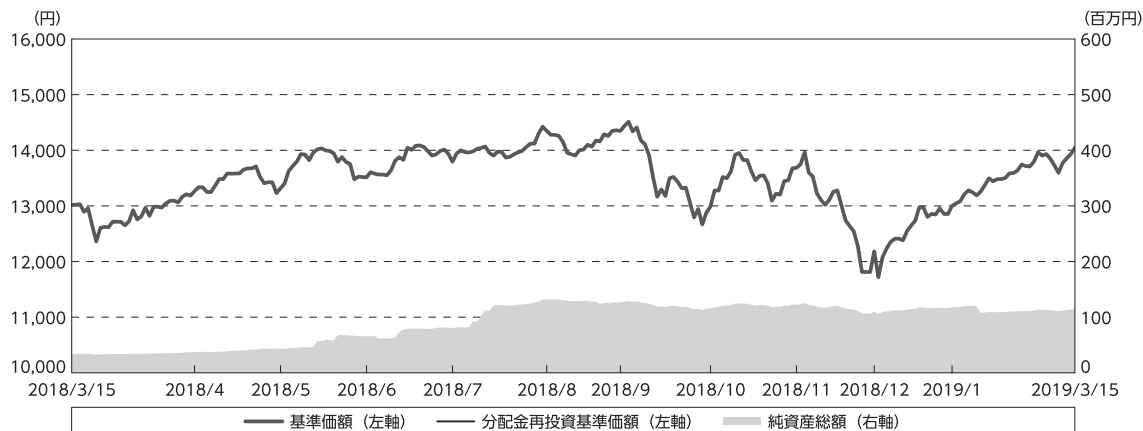
年月日	基準価額		証券組入比率
	騰落率	率	
(期首)	円	%	%
2018年3月15日	13,018	—	97.0
3月末	12,716	△ 2.3	96.8
4月末	13,264	1.9	97.0
5月末	13,316	2.3	96.9
6月末	13,512	3.8	96.9
7月末	13,794	6.0	96.8
8月末	14,349	10.2	97.0
9月末	14,348	10.2	97.9
10月末	12,990	△ 0.2	97.4
11月末	13,685	5.1	98.3
12月末	12,183	△ 6.4	98.0
2019年1月末	13,002	△ 0.1	97.7
2月末	13,708	5.3	98.0
(期末)			
2019年3月15日	14,046	7.9	96.6

(注) 騰落率は期首比です。

## ○運用経過

(2018年3月16日～2019年3月15日)

## 期中の基準価額等の推移



期首：13,018円

期末：14,046円 (既払分配金 (税込み)：0円)

騰落率： 7.9% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金 (税込み) を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 分配金再投資基準価額は、期首 (2018年3月15日) の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

## ○基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主として、ルクセンブルグ籍外国投資法人「日興AMグローバル・エクイティ・ファンド クラスP」円建投資証券に投資を行ない、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行なっております。当作成期間中における基準価額の主な変動要因は、以下の通りです。

## &lt;値上がり要因&gt;

- ・米国や欧州の金融当局による引き締め姿勢の棚上げへの期待が強まったこと。
- ・「Anthem (ヘルスケアセクター)」、「Progressive Corporation (金融セクター)」、「Li Ning (一般消費財・サービスセクター)」などの保有銘柄が値上がりしたこと。
- ・米国、中国、イタリアへの国別配分がプラスに寄与したこと。

### <値下がり要因>

- ・米国と中国との対立への懸念や、欧州各国における政局不安、米国景気の減速観測などが高まったこと。
- ・「Summit Materials Inc（素材セクター）」、「Tencent Holdings（情報技術セクター）」、「Healthcare Services Group（資本財・サービスセクター）」などの保有銘柄が値下がりしたこと。
- ・フランス、オーストラリアへの国別配分がマイナスに影響したこと。

## 投資環境

### （株式市況）

期間中の世界の株式市場は横ばいで推移しました。

期間の初めは、経済成長が着実に推移し、企業収益が良好なものとなるなど、好調な出だしとなりました。市場をけん引したのは、引き続き情報技術および一般消費財・サービスセクターでした。しかし、2018年の後半に進むにつれて、貿易を巡る緊張の高まりや米国の緩やかな金融引き締めによって投資家の不安が高まると、市場は2018年第4四半期に下落し、市場のけん引役はよりディフェンシブ（景気動向に左右されにくい）なセクターへと移りました。2019年1月上旬以降は、米国や欧州の金融当局による引き締め姿勢の棚上げへの期待が強まったことで、期間末にかけて相場は急反発する展開となりました。

### （国内短期金利市況）

無担保コール翌日物金利は、期間の初めの-0.07%近辺から、日銀によるマイナス金利政策の下でコール市場でもマイナス圏での取引が続き、-0.02%近辺で期間末を迎えました。

国庫短期証券（TB）3ヵ月物金利は、期間の初めの-0.15%近辺から、日銀による国債買入れの継続などを受けてマイナス圏での推移が続き、-0.15%近辺で期間末を迎えました。

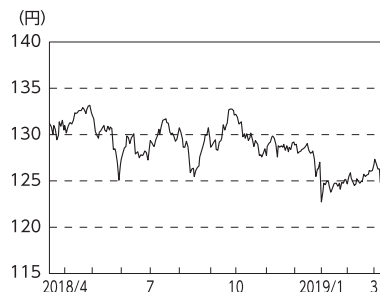
### （為替市況）

期間中における主要通貨（対円）は、右記の推移となりました。

円／アメリカドルの推移



円／ユーロの推移



## 当ファンドのポートフォリオ

(当ファンド)

当ファンドでは、収益性を追求するため、「日興AMグローバル・エクイティ・ファンド クラスP」円建投資証券を高位に組み入れ、「マネー・アカウント・マザーファンド」受益証券への投資を抑制しました。

(日興AMグローバル・エクイティ・ファンド クラスP)

世界中の銘柄から独自の「フューチャー・クオリティ」基準に合致する銘柄を選択することに重きを置きました。個別銘柄については、優れたビジネスを展開しキャッシュフロー創造力の改善と健全な資本配分を有すると判断した銘柄を中心にポートフォリオを構築しました。

(マネー・アカウント・マザーファンド)

運用の基本方針に従い、国庫短期証券の購入や現先取引、コールローンや金銭信託などを通じて、元本の安全性を重視した運用を行ないました。

## 当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

## 分配金

分配金は、基準価額水準、市況動向などを勘案し、以下の通りといたしました。なお、分配金に充当しなかった収益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

## ○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第3期
	2018年3月16日～ 2019年3月15日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	4,046

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## ○今後の運用方針

---

(当ファンド)

引き続き、原則として「日興AMグローバル・エクイティ・ファンド クラスP」円建投資証券を高位に組み入れ、「マネー・アカウント・マザーファンド」受益証券への投資を抑制する方針です。

(日興AMグローバル・エクイティ・ファンド クラスP)

キャッシュフローの創出力および成長力を重視した規律あるバリュエーション（株価指標）分析を行っています。

引き続き、「フューチャー・クオリティ」の基準をもとに投資先銘柄の選定を行なう方針です。優れたビジネスを展開しキャッシュフロー創造力の改善と健全な資本配分を有すると判断した銘柄を中心にポートフォリオを構築します。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

(マネー・アカウント・マザーファンド)

引き続き、安定した収益の確保をめざして安定運用を行なう方針です。主な投資対象は原則として、わが国の国債および格付の高い公社債とし、それらの現先取引なども活用する方針です。また、コールローンや金銭信託などに投資することもあります。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2018年3月16日～2019年3月15日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	156	1.166	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	( 72)	(0.540)	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	( 80)	(0.594)	運用報告書など各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供などの対価
（ 受 託 会 社 ）	( 4)	(0.032)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	13	0.101	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ）	( 1)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ 印 刷 費 用 ）	( 13)	(0.096)	印刷費用は、法定開示資料の印刷に係る費用
（ そ の 他 ）	( 0)	(0.000)	その他は、信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	169	1.267	
期中の平均基準価額は、13,405円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(注) この他にファンドが投資対象とする投資先においても信託報酬等が発生する場合があります。

○ 売買及び取引の状況

(2018年3月16日～2019年3月15日)

投資信託証券

銘 柄		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
国 内	日興AMグローバル・エクイティ・ファンド クラスP	千口 78,996	千円 114,423	千口 27,917	千円 39,721

(注) 金額は受け渡し代金。

## 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
マネー・アカウント・マザーファンド	千口 113	千円 113	千口 39	千円 39

## ○利害関係人との取引状況等

(2018年3月16日～2019年3月15日)

## 利害関係人との取引状況

## &lt;グローバル株式トップフォーカス&gt;

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$		うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$	
投資信託証券	百万円 114	百万円 114	% 100.0	百万円 39	百万円 39	% 100.0
金銭信託	83	83	100.0	83	83	100.0

## &lt;マネー・アカウント・マザーファンド&gt;

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$		うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$	
金銭信託	百万円 13,931	百万円 13,931	% 100.0	百万円 13,931	百万円 13,931	% 100.0

平均保有割合 0.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当ファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三井住友信託銀行株式会社です。

## ○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2018年3月16日～2019年3月15日)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

## ○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2018年3月16日～2019年3月15日)

当期首残高 (元本)	当期設定 元本	当期解約 元本	当期末残高 (元本)	取 引 理 由
百万円 10	百万円 -	百万円 10	百万円 -	当初設定時における取得とその処分



## ○組入資産の明細

(2019年3月15日現在)

## ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘	柄	期首(前期末)	当 期 末		
		口 数	口 数	評 価 額	比 率
		千口	千口	千円	%
日興AMグローバル・エクイティ・ファンド クラスP		24,590	75,669	111,528	96.6
合 計		24,590	75,669	111,528	96.6

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

## 親投資信託残高

銘	柄	期首(前期末)	当 期 末	
		口 数	口 数	評 価 額
		千口	千口	千円
マネー・アカウント・マザーファンド		33	107	107

(注) 親投資信託の2019年3月15日現在の受益権総口数は、469,855千口です。

## ○投資信託財産の構成

(2019年3月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資証券	千円 111,528	% 96.0
マネー・アカウント・マザーファンド	107	0.1
コール・ローン等、その他	4,570	3.9
投資信託財産総額	116,205	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年3月15日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	116,205,823
コール・ローン等	4,569,490
投資証券(評価額)	111,528,953
マネー・アカウント・マザーファンド(評価額)	107,380
(B) 負債	761,636
未払解約金	5,280
未払信託報酬	666,582
未払利息	1
その他未払費用	89,773
(C) 純資産総額(A-B)	115,444,187
元本	82,189,323
次期繰越損益金	33,254,864
(D) 受益権総口数	82,189,323口
1万口当たり基準価額(C/D)	14,046円

(注) 当ファンドの期首元本額は26,197,109円、期中追加設定元本額は85,236,733円、期中一部解約元本額は29,244,519円です。

(注) 1口当たり純資産額は1.4046円です。

## ○損益の状況 (2018年3月16日～2019年3月15日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 1,640
受取利息	5
支払利息	△ 1,645
(B) 有価証券売買損益	3,976,278
売買益	4,756,607
売買損	△ 780,329
(C) 信託報酬等	△ 1,157,864
(D) 当期損益金(A+B+C)	2,816,774
(E) 前期繰越損益金	2,902,317
(F) 追加信託差損益金	27,535,773
(配当等相当額)	( 15,912,304)
(売買損益相当額)	( 11,623,469)
(G) 計(D+E+F)	33,254,864
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	33,254,864
追加信託差損益金	27,535,773
(配当等相当額)	( 15,912,304)
(売買損益相当額)	( 11,623,469)
分配準備積立金	5,720,737
繰越損益金	△ 1,646

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2018年3月16日～2019年3月15日)は以下の通りです。

項 目	2018年3月16日～ 2019年3月15日
a. 配当等収益(経費控除後)	0円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	2,818,198円
c. 信託約款に定める収益調整金	27,534,127円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	2,902,539円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	33,254,864円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	4,046円
g. 分配金	0円

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上処理しています。

## ○分配金のお知らせ

---

1 万口当たり分配金 (税込み)	0円
------------------	----

## ○お知らせ

---

### 約款変更について

2018年3月16日から2019年3月15日までの期間に実施いたしました約款変更は以下の通りです。

- 当ファンドについて、純資産を増加させ安定したファンド運営をすることが受益者の利益に資すると考え、今後、販売会社が独自に購入時手数料を定めることができるようにすべく、2018年12月15日付けにて信託約款に所要の変更を行ないました。また、購入時手数料にかかる変更にあわせて、信託の名称も変更いたしました。(信託の名称、第12条、第31条)

当ファンドの主要投資対象先の直近の運用状況について、法令および諸規則に基づき、次ページ以降にご報告申し上げます。

---

種類・項目	日興AMグローバル・エクイティ・ファンド クラスP	
	ルクセンブルグ籍外国投資法人	
<b>運用の基本方針</b>		
基本方針	信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行いません。	
主な投資対象	世界の株式を主要投資対象とします。	
投資方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・先進国および新興国の株式を主要投資対象とします。</li> <li>・運用にあたっては、ボトムアップの企業分析とトップダウンのマクロ見通しを融合して、ポートフォリオを構築します。</li> </ul>	
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> <li>・純資産の5%を超えてUCITSやその他UCIs (ETFを除きます。)への投資は行いません。</li> <li>・原則として、同一発行体が発行する有価証券の組入れは、純資産総額の10%以内とします。</li> <li>・借入れ額は、純資産総額の10%以内とします。</li> </ul>	
収益分配	投資主総会もしくは取締役会の決議で収益分配を行なうことがあります。	
<b>ファンドに係る費用</b>		
信託報酬など	純資産総額に対し年率0.05% (国内における消費税等相当額はかかりません。)	
申込手数料	ありません。	
その他の費用など	事務管理費用、資産の保管費用、有価証券売買時の売買委託手数料、設立に係る費用、法律顧問費用、監査費用、信託財産に関する租税など。	
<b>その他</b>		
投資顧問会社	日興アセットマネジメント ヨーロッパリミテッド	
管理会社	日興AMルクセンブルグ・エス・エイ	
信託期間	無期限	
決算日	原則として、毎年12月末日	

日興AMグローバル・エクイティ・ファンド  
投資ポートフォリオ

2017年12月31日現在

通貨	株数	明細	純資産に 占める 割合(%)	市場価格
		A. 証券取引所で相場が建てられているまたは他の規制市場で取り扱われている 譲渡可能証券 普通株式(97.9%) <sup>(1)</sup>		
		オーストラリア(2.3%) 飲料(2.3%)		
AUD	82,611	Treasury Wine Estates Ltd.	2.3%	USD 1,031,242
		オーストラリア合計		<u>1,031,242</u>
		中国(8.1%) インターネット(3.9%)		
HKD	33,400	Tencent Holdings Ltd.	3.9	1,734,665
		医薬品(2.2%)		
HKD	224,000	Sinopharm Group Co. Ltd. Class H	2.2	968,519
		小売(2.0%)		
HKD	1,111,000	Li Ning Co. Ltd. <sup>(2)</sup>	2.0	899,624
		中国合計		<u>3,602,808</u>
		フランス(2.1%) 電気部品・設備(2.1%)		
EUR	11,047	Schneider Electric SE	2.1	939,975
		フランス合計		<u>939,975</u>
		ドイツ(3.6%) 家庭用品(1.0%)		
EUR	3,446	Henkel AG & Co. KGaA	1.0	456,624
		その他製造(2.6%)		
EUR	8,017	Siemens AG	2.6	1,118,154
		ドイツ合計		<u>1,574,778</u>
		香港(2.9%) 保険(2.9%)		
HKD	148,400	AIA Group Ltd.	2.9	1,265,253
		香港合計		<u>1,265,253</u>
		インド(2.5%) 総合金融サービス(2.5%)		
INR	41,558	Housing Development Finance Corp. Ltd.	2.5	1,113,704
		インド合計		<u>1,113,704</u>
		アイルランド(5.9%) 旅客航空輸送業(1.8%)		
EUR	43,810	Ryanair Holdings PLC <sup>(3)</sup>	1.8	791,736
		建設資材(2.1%)		
EUR	25,357	CRH PLC	2.1	912,090
		ヘルスケア・サービス(2.0%)		
USD	8,153	ICON PLC <sup>(2)</sup>	2.0	914,359
		アイルランド合計		<u>2,618,185</u>
		日本(6.9%) 総合金融サービス(1.9%)		
JPY	226,500	Ichigo, Inc.	1.9	858,549
		エレクトロニクス(2.4%)		
JPY	1,900	Keyence Corp.	2.4	1,064,607
		家具什器(2.6%)		
JPY	24,700	Sony Corp.	2.6	1,114,515
		日本合計		<u>3,037,671</u>
		オランダ(2.5%) エレクトロニクス(2.5%)		
EUR	28,787	Koninklijke Philips NV	2.5	1,090,257
		オランダ合計		<u>1,090,257</u>
		英国(8.2%) 化学(2.3%)		
GBP	24,202	Johnson Matthey PLC	2.3	1,006,732

通貨	株数	明細	純資産に 占める 割合(%)	市場価格
		普通株式(97.9%) (続き)		
		英国(8.2%) (続き)		
USD	21,444	ヘルスケア - 製品(3.9%) LivaNova PLC <sup>(2)</sup>	3.9%	USD 1,713,804
		機械-総合(2.0%)		
GBP	31,244	Weir Group PLC	2.0	897,293
		英国合計		<b>3,617,829</b>
		米国(52.9%)		
		農業(2.2%)		
USD	9,380	Philip Morris International, Inc. 銀行(7.2%)	2.2	990,997
USD	69,968	Huntington Bancshares, Inc.	2.3	1,018,734
USD	48,813	KeyCorp.	2.2	984,558
USD	5,014	SVB Financial Group <sup>(2)</sup>	2.7	1,172,123
		銀行合計		<b>3,175,415</b>
		バイオテクノロジー(2.2%)		
USD	9,196	Celgene Corp. <sup>(2)</sup>	2.2	959,695
		建設資材(2.3%)		
USD	32,170	Summit Materials, Inc. Class A <sup>(2)</sup>	2.3	1,011,425
		商業サービス(5.5%)		
USD	20,773	Healthcare Services Group, Inc.	2.5	1,095,153
USD	24,347	TransUnion <sup>(2)</sup>	3.0	1,338,111
		商業サービス合計		<b>2,433,264</b>
		化粧品/パーソナル・ケア(2.7%)		
USD	9,472	Estee Lauder Cos, Inc. Class A	2.7	1,205,217
		娯楽(1.8%)		
USD	12,842	Dolby Laboratories, Inc. Class A	1.8	796,204
		ヘルスケア - 製品(4.1%)		
USD	3,425	Cooper Cos, Inc.	1.7	746,239
USD	12,706	ResMed, Inc.	2.4	1,076,071
		ヘルスケア - 製品合計		<b>1,822,310</b>
		ヘルスケア - サービス(2.5%)		
USD	6,920	Laboratory Corp. of America Holdings <sup>(2)</sup>	2.5	1,103,809
		保険(3.4%)		
USD	27,060	Progressive Corp.	3.4	1,524,019
		インターネット(3.7%)		
USD	9,274	Facebook, Inc. Class A <sup>(2)</sup>	3.7	1,636,490
		石油・ガス(1.3%)		
USD	7,624	Occidental Petroleum Corp.	1.3	561,584
		医薬品(1.6%)		
GBP	13,676	Shire PLC	1.6	721,508
		不動産投資信託(REITs)(2.8%)		
USD	8,598	American Tower Corp.	2.8	1,226,677
		ソフトウェア(7.8%)		
USD	25,553	Microsoft Corp.	5.0	2,185,803
USD	10,339	Red Hat, Inc. <sup>(2)</sup>	2.8	1,241,714
		ソフトウェア合計		<b>3,427,517</b>
		通信(1.8%)		
USD	20,733	AT&T, Inc.	1.8	806,099
		米国合計		<b>23,402,230</b>
		普通株式合計(取得原価34,182,528米ドル)		<b>43,293,932</b>
		証券取引所で相場が建てられているまたは他の規制市場で取り扱われている 譲渡可能証券合計(取得原価34,182,528米ドル)	97.9%	USD 43,293,932
		負債額を超過する現金およびその他の資産	2.1	947,253
		純資産合計	<b>100.0%</b>	<b>USD 44,241,185</b>

(1) すべての投資は公式取引所に上市されている譲渡可能証券である。

(2) インカムを生まない有価証券

## 通貨表記

AUD	豪ドル
EUR	ユーロ
GBP	英ポンド
HKD	香港ドル
INR	インド・ルピー
JPY	日本円
USD	米ドル

## 日興AMグローバル・エクイティ・ファンド 純資産計算書

2017年12月31日現在

	米ドル	
<b>資産</b>		
投資有価証券および買建オプション（市場価格）	USD	43,293,932
現金		753,868
未収金：		
マネージャーからの払戻		190,741
配当		59,756
申込受益証券		2,109
その他の資産		5,632
<b>資産合計</b>		<b>44,306,038</b>
<b>負債</b>		
運用報酬		258
預託費用		4,950
管理報酬		6,963
年次税		1,336
弁護士報酬		8,359
監査報酬		8,969
名義書換代理人報酬		1,638
買戻受益証券		4,881
その他の負債		27,499
<b>負債合計</b>		<b>64,853</b>
<b>純資産合計</b>	<b>USD</b>	<b>44,241,185</b>
<b>受益証券 1 口当たり純資産価額：</b>		
クラス A USD	USD	13.83
クラス D GBP	GBP	10.84
クラス P JPY	JPY	1.34
クラス U AUD	AUD	12.09
<b>受益証券 1 口当たり純資産価額（米ドル相当額）：</b>		
クラス D GBP	USD	14.66
クラス P JPY	USD	0.01
クラス U AUD	USD	9.46



日興AMグローバル・エクイティ・ファンド  
損益計算書および純資産変動計算書

2017年12月31日に終了した年度

	米ドル	
<b>純投資収益</b>		
<b>収益</b>		
配当（源泉徴収税控除後）	USD	540,456
利息		3,001
<b>収益合計</b>		<b>543,457</b>
<b>費用</b>		
運用報酬		2,365
管理報酬		56,341
取引費用		98,923
監査報酬		9,986
名義書換代理人報酬		13,255
年次税		4,552
預託費用		18,604
弁護士報酬		11,814
設立費		2,121
その他の費用		54,332
<b>費用合計</b>		<b>272,293</b>
マネージャーからの払戻		(190,741)
<b>費用純額</b>		<b>81,552</b>
<b>投資純利益</b>		<b>461,905</b>
<b>実現および未実現純利益（損失）</b>		
投資に係る実現純利益		2,883,177
外国為替取引および外国為替先渡取引に係る実現純損失		(21,022)
投資に係る未実現評価益の純変動額		6,651,768
外国為替取引および外国為替先渡契約に係る未実現評価益の純変動額		4,093
<b>投資に係る実現および未実現純利益</b>		<b>9,518,016</b>
<b>運用による純資産の純増加額</b>		<b>9,979,921</b>
資本取引による純資産の減少額		(6,478,294)
<b>純資産の増加額合計</b>		<b>3,501,627</b>
<b>純資産</b>		
期首		40,739,558
期末	USD	44,241,185

## 日興AMグローバル・エクイティ・ファンド 統計情報

2017年12月31日現在

	2017年12月31日 <sup>(1)</sup>	
<b>純資産合計</b>		
日興AMグローバル・エクイティ・ファンド		
クラスA USD	USD	6,915
クラスD GBP	GBP	295,792
クラスP JPY	JPY	30,900,787
クラスU AUD	AUD	55,692,427
クラスD GBP (米ドル相当額)	USD	400,133
クラスP JPY (米ドル相当額)	USD	274,308
クラスU AUD (米ドル相当額)	USD	43,559,830

### 発行済受益証券口数

日興AMグローバル・エクイティ・ファンド

クラスA USD	500
クラスD GBP	27,290
クラスP JPY	23,143,836
クラスU AUD	4,605,283

### 受益証券1口当たり純資産価額

日興AMグローバル・エクイティ・ファンド

クラスA USD	USD	13.83
クラスD GBP	GBP	10.84
クラスP JPY	JPY	1.34
クラスU AUD	AUD	12.09
クラスD GBP (米ドル相当額)	USD	14.66
クラスP JPY (米ドル相当額)	USD	0.01
クラスU AUD (米ドル相当額)	USD	9.46

<sup>(1)</sup> 日興AMグローバル・エクイティ・ファンド クラスD GBPは2017年2月21日に運用を開始した。

# マネー・アカウント・マザーファンド

## 運用報告書

第9期（決算日 2018年10月12日）  
（2017年10月13日～2018年10月12日）

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2009年10月30日から原則無期限です。
運用方針	公社債への投資により、安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。
主要運用対象	わが国の国債および格付の高い公社債を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資は行ないません。 外貨建資産への投資は行ないません。

## ファンド概要

主として、わが国の国債および格付の高い公社債に投資を行ない、利息等収益の確保をめざして運用を行ないます。ただし、市況動向に急激な変化が生じたとき、ならびに残存信託期間、残存元本が運用に支障をきたす水準となったときなどやむを得ない事情が発生した場合には、上記のような運用ができない場合があります。

## 【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

## ○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額		債 組 入 比 率	純 資 産 額
		期 騰 落	中 率		
5期(2014年10月14日)	円		%	%	百万円
	10,042		0.1	60.8	707
6期(2015年10月13日)	10,043		0.0	62.9	620
7期(2016年10月12日)	10,042		△0.0	—	483
8期(2017年10月12日)	10,038		△0.0	—	661
9期(2018年10月12日)	10,032		△0.1	—	595

(注) ファンドの商品性格に適合する適切なベンチマークおよび参考指数はございません。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額	
		騰 落	率
(期 首) 2017年10月12日	円		%
	10,038		—
10月末	10,038		0.0
11月末	10,037		△0.0
12月末	10,037		△0.0
2018年1月末	10,037		△0.0
2月末	10,036		△0.0
3月末	10,036		△0.0
4月末	10,035		△0.0
5月末	10,035		△0.0
6月末	10,034		△0.0
7月末	10,034		△0.0
8月末	10,033		△0.0
9月末	10,033		△0.0
(期 末) 2018年10月12日	10,032		△0.1

(注) 騰落率は期首比です。

## ○運用経過

(2017年10月13日～2018年10月12日)

## 基準価額の推移

期間の初め10,038円の基準価額は、期間末に10,032円となり、騰落率は△0.1%となりました。

## 基準価額の変動要因

期間中、基準価額に影響した主な要因は以下の通りです。

<値下がり要因>

- ・無担保コール翌日物金利がマイナス圏で推移したこと。

(国内短期金利市況)

無担保コール翌日物金利は、期間の初めの-0.02%近辺から、日銀によるマイナス金利政策の下でコール市場でもマイナス圏での取引が続き、-0.04%近辺で期間末を迎えました。

国庫短期証券(TB)3ヵ月物金利は、期間の初めの-0.17%近辺から、日銀による国債買入れの継続などを受けてマイナス圏での推移が続き、-0.31%近辺で期間末を迎えました。

## ポートフォリオ

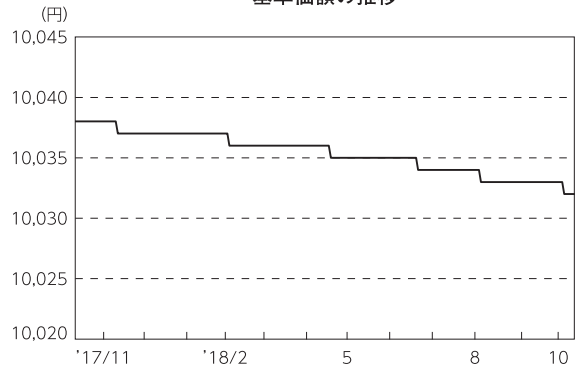
運用の基本方針に従い、国庫短期証券の購入や現先取引、コール・ローンや金銭信託などを通じて、元本の安全性を重視した運用を行ないました。

## ○今後の運用方針

引き続き、安定した収益の確保をめざして安定運用を行なう方針です。主要投資対象は原則として、わが国の国債および格付の高い公社債とし、それらの現先取引なども活用する方針です。また、コール・ローンや金銭信託などに投資することもあります。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

基準価額の推移



期首	期中高値	期中安値	期末
2017/10/12	2017/10/13	2018/10/04	2018/10/12
10,038円	10,038円	10,032円	10,032円

## ○1万口当たりの費用明細

(2017年10月13日～2018年10月12日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用 ( そ の 他 )	円 1 (1)	% 0.006 (0.006)	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 その他は、信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	1	0.006	
期中の平均基準価額は、10,035円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ○売買及び取引の状況

(2017年10月13日～2018年10月12日)

該当事項はございません。

## ○利害関係人との取引状況等

(2017年10月13日～2018年10月12日)

## 利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B		B A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D		D C
		百万円	%			百万円	%	
金銭信託	百万円 11,132	百万円 11,132	% 100.0		百万円 11,132	百万円 11,132	% 100.0	

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三井住友信託銀行株式会社です。

## ○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2017年10月13日～2018年10月12日)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

## ○組入資産の明細

(2018年10月12日現在)

2018年10月12日現在、有価証券等の組入れはございません。

## ○投資信託財産の構成

(2018年10月12日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コール・ローン等、その他	605,858	100.0
投資信託財産総額	605,858	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2018年10月12日現在)

項	目	当	期	末
(A) 資産				円
	コール・ローン等			605,858,725
(B) 負債				
	未払解約金			605,858,725
	未払利息			9,859,302
(C) 純資産総額(A-B)				595,999,423
	元本			594,074,221
	次期繰越損益金			1,925,202
(D) 受益権総口数				594,074,221口
	1万口当たり基準価額(C/D)			10,032円

(注) 当ファンドの期首元本額は658,910,922円、期中追加設定元本額は304,155,041円、期中一部解約元本額は368,991,742円です。

(注) 2018年10月12日現在の元本の内訳は以下の通りです。

・中華圏株式ファンド(毎月分配型)	358,147,422円	・グローバルC o C o債ファンド 新興国高金利通貨コース	725,751円
・資源株ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルレアル・コース>(毎月分配型)	36,196,956円	・エマージング・ハイ・イールド・ボンド・ファンド・資源国3通貨コース	723,023円
・アジア社債ファンド Bコース(為替ヘッジなし)	26,256,562円	・グローバルC o C o債ファンド ヘッジなしコース	691,513円
・エマージング・ハイ・イールド・ボンド・ファンド(マネーボールファンド)	19,096,921円	・日興ハイブリッド3分法ファンド毎月分配型(円ヘッジコース)	635,335円
・インデックスファンドMLP(毎月分配型)	18,570,537円	・グローバルC o C o債ファンド 先進国高金利通貨コース	544,823円
・アジア・ヘルスケア株式ファンド	15,981,965円	・エマージング・ハイ・イールド・ボンド・ファンド・円コース	463,986円
・エマージング・ハイ・イールド・ボンド・ファンド・ブラジルレアルコース	12,364,787円	・世界標準債券ファンド(1年決算型)	460,453円
・世界標準債券ファンド	12,050,910円	・アジア・ハイイールド債券ファンド(為替ヘッジあり)	381,841円
・エマージング・プラス(マネーボールファンド)	10,591,675円	・資源株ファンド 通貨選択シリーズ<南アフリカランド・コース>(毎月分配型)	356,561円
・ピムコUSハイインカム・ローン・ファンド(毎月分配型) 為替ヘッジなし	9,431,195円	・世界のサイフ2(毎月分配型)	233,801円
・アジア社債ファンド Aコース(為替ヘッジあり)	9,152,201円	・インデックスファンドMLP・為替ヘッジあり(適格機関投資家向け)	215,785円
・エマージング・プラス・成長戦略コース	8,702,715円	・ノーロード世界株式トップフォーカス	127,193円
・アジアリートファンド(毎月分配型)	7,421,881円	・日興ハイブリッド3分法ファンド毎月分配型(通貨プレミアムコース)	116,742円
・RS豪ドル債券ファンド	5,978,333円	・ABグローバル・ハイインカム・オープン(1年決算型) 為替ヘッジあり	99,919円
・グリーン世銀債ファンド	4,236,231円	・上場インデックスファンド海外新興国株式(MSCIエマージング)	99,902円
・オーストラリア・インカム株式ファンド(毎月分配型)	3,764,914円	・グローバル・ハイブリッド・プレミア(為替ヘッジあり)	72,778円
・日興ハイブリッド3分法ファンド毎月分配型(新興国通貨戦略コース)	3,251,660円	・ノーロード・シンガポール高配当株式フォーカス(毎月分配型)	47,478円
・グローバルC o C o債ファンド 円ヘッジコース	3,051,032円	・日興ハイブリッド3分法ファンド毎月分配型(ヘッジなしコース)	40,587円
・資源株ファンド 通貨選択シリーズ<米ドル・コース>(毎月分配型)	3,035,103円	・グローバル・ハイブリッド・プレミア(為替ヘッジなし)	38,995円
・資源株ファンド 通貨選択シリーズ<オーストラリアドル・コース>(毎月分配型)	2,956,103円	・ABグローバル・ハイインカム・オープン(毎月分配型) 為替ヘッジなし	23,036円
・アジアREITオープン(毎月分配型)	2,052,394円	・上場インデックスファンド海外先進国株式(MSCI-KOKUSAI)	19,997円
・エマージング・プラス・円戦略コース	2,037,236円	・上場インデックスファンドNifty50先物(インド株式)	19,983円
・SMB C・日興 世銀債ファンド	1,967,219円	・上場インデックスファンド米国株式(S&P500)	19,983円
・インデックスファンドMLP(1年決算型)	1,694,896円	・上場インデックスファンド豪州リート(S&P/ASX200 A-REIT)	19,977円
・高金利成長通貨ファンド(毎月分配型)	1,671,472円	・アジア債券ファンド(毎月分配型)	16,193円
・ピムコUSハイインカム・ローン・ファンド(毎月分配型) 為替ヘッジあり	1,646,511円	・ABグローバル・ハイインカム・オープン(1年決算型) 為替ヘッジなし	12,325円
・欧州社債ファンド Bコース(為替ヘッジなし)	1,507,644円	・上場インデックスファンド新興国債券	9,981円
・日興マナー・アカウント・ファンド	1,146,753円	・上場インデックスファンド米国株式(S&P500) 為替ヘッジあり	9,967円
・ノーロード・インド株式フォーカス(毎月分配型)	1,062,998円	・上場インデックスファンド米国債券(為替ヘッジなし)	9,958円
・日興グラビティ・ファンド	1,051,712円	・上場インデックスファンド米国債券(為替ヘッジあり)	9,958円
・アジア・ハイイールド債券ファンド(為替ヘッジなし)	957,814円	・ABグローバル・ハイインカム・オープン(毎月分配型) 為替ヘッジあり	4,133円
・欧州社債ファンド Aコース(為替ヘッジあり)	786,512円		

(注) 1口当たり純資産額は1,0032円です。



## ○損益の状況

(2017年10月13日～2018年10月12日)

項	目	当	期
(A)	配当等収益		△ 361,869
	受取利息		1,241
	支払利息		△ 363,110
(B)	保管費用等		△ 44,086
(C)	当期損益金(A+B)		△ 405,955
(D)	前期繰越損益金		2,493,348
(E)	追加信託差損益金		1,111,221
(F)	解約差損益金		△1,273,412
(G)	計(C+D+E+F)		1,925,202
	次期繰越損益金(G)		1,925,202

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。  
(注) 損益の状況の中で(F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上し処理しています。

## ○お知らせ

## 約款変更について

2017年10月13日から2018年10月12日までの期間に実施いたしました約款変更はございません。